

6-4

(昭和38年5月11日)

南極地域観測統合推進本部総会あて

日本学術会議会長 朝 永 振一郎

本会議は、南極地域観測に関し第36回総会の議に基づき、その速かなる再開を勧告したのであるが、その後、政府は鋭意努力を傾注せられ、本年度予算に準備費が計上されるに至つたことはまことに喜ばしい。

ついては、この観測事業は、純学術的なものであるから、南極地域統合推進本部において、学術会議の意向を十分とり入れて今後の方針を早急に決定した上、昭和40年再開を目途としてその具体的実施を図られたい。

なお、上期勧告に要望された実施中核機関および強力な統合推進機構は、再開計画段階においても機能を発揮できるよう、その早期実現を図られたい。

(注 関係省庁事務次官連絡会議へは5月17日申入)

6-5

原子力潜水艦の日本港湾寄港問題についての声明

昭和38年4月26日

日本学術会議第39回総会

日本学術会議は、原子力が日本国民の幸福と世界の平和にのみ役立つことを念願し、わが国における原子力開発の発足に際し、平和利用三原則の確立と原水爆の禁止を訴え、それ以来、この線に沿つての努力を重ねてきた。

目下アメリカ政府はわが国に原子力潜水艦の寄港を申し入れている。われわれは上記の立場から、すでにこの件につき政府に対し、わが国の責任ある機関が自主的にその安全性を審議し、その結論を国民のまえに明らかにするよう勧告した。

この勧告にのべた条件がいまだ満たされていない現状では日本国民の安全がおびやかされるおそれがあるので、われわれは、原子力潜水艦の日本寄港はのぞましくないと考える。

6-6

国立大学教官の待遇改善についての声明

昭和38年4月26日

日本学術会議第39回総会

本会議はかねてから国立大学教官の待遇改善について学術振興の立場から、強く、要望してきたが、国立大学教官の待遇改善は、研究と教育の機関としての大学における業務の性格に即し、大学自治の制度と慣行をおびやかすおそれのない方法で、また国立大学の間には制度上の格差を生ずるおそれのない方法によつて、全教官を対象とする統一的な方策・制度として行なわれることが必要である。

今回政府が国会に提出している7国立大学の学長のみを認証官とする法案は、これによつて、国立大学の学長、教官の全般的な待遇改善への道を開く趣旨であるとしても、上述の観点からみて、かならずしも適切な方法であるとは考えられない。

よつて、この際全学長、全教官を対象とする抜本的な待遇改善方策を、早急に樹立すべきである。
右声明する。

6-7

庶発第343号 昭和38年5月11日

内閣総理大臣 池田 勇 人 殿

日本学術会議会長 朝 永 振一郎

(写送付先、科学技術庁長官、文部大臣・人事院総裁)

科学者の待遇改善について(勧告)

標記のことについて、本会議第39回総会の議に基づき、下記のとおり勧告します。

記

わが国における科学者の待遇は、その責務の重大さに比して、甚だ不十分であり、寒心に堪えない。
よつて、政府はその改善の手始めとして、まず国立大学教官および国立研究機関における研究者の待遇を抜本的に改善するよう緊急に、その措置を講ぜられたい。

理 由

日本学術会議は、これまで科学者の待遇改善について、基礎的調査を行うとともに、それに基づいて、しばしば政府に勧告し、また世論に訴えてきた。一方、政府部内においても、科学者の待遇を格段に改善することが、わが国の科学振興のうえ必要欠くべからざることと考えるようになってきた。しかるに、その大幅な改善は、未だ実現されたとはいえない実情にある。

この問題をいたずらに放置すれば、人材の民間産業への吸収および科学者の海外への流出をますます助長し、わが国の科学振興に関し、現状よりさらに重大な支障を招来することは、きわめて明らかである。よつて政府は、その改善の第一歩として国立大学教官および国立研究機関に在職する研究者の待遇を抜本的に改善するため、緊急に研究環境の改善を含む格段の措置を講ぜられるよう、ここに、重ねて勧告するしだいである。

6-8

庶発第347号 昭和38年5月15日

内閣総理大臣 池田 勇 人 殿

日本学術会議会長 朝 永 振一郎

(写送付先、科学技術長官、文部・通産両大臣)

学術研究用大型高速計算機の設置と共同利用体制の確立について(勧告)

標記のことについて、本会議第39回総会の議に基づき、下記のとおり勧告します。

記

学術研究の基盤として、計算機利用の重要性に鑑み、政府は、速やかに適切な施策と措置とにより、次記の趣意において、学術研究用大型高速計算機の設置を根幹とする全国計算センター体系の確立を図られるよう要望する。

(1) 大型高速計算機を速やかに設置し、計算機利用のサービス機関としての全国共同利用施設を設立